

ごあいさつ

令和6年 当番幹事長 吉田 淳一 (高31)

本日は、パリオリンピック開催中で長岡の大花火大会等もある中、同窓会総会に足をお運びいただき、誠にありがとうございます。当番幹事を代表し、心から御礼申し上げます。

恒例の記念文化講演会は、地元柏崎で頑張っている同窓生にフォーカスを当て、「別俣農村工房」代表の池嶋武盛さんから講演いただきます。閉校した小学校をリノベーションした「田舎の学校きらら」をベース基地に、農業・農村体験や「学校へ行こう！ノスタルジックツアー」等の特色ある活動を行い、その取組はNHKのニュースでも紹介されました。地域の活性化に精力的に取り組む池嶋さんのお話は、きっと皆さんが柏崎の魅力を再発見でき、元気を与えてくれるものと考えます。

そして、夕刻からの総会・懇親会では、同期はもちろん世代を超えた多くの同窓生で、高校時代の思い出や近況、これからの夢などについて大いに語り合ひましょう。

真夏の日、たくさんの皆様と笑顔でつながり、素敵な時間を共有できることを楽しみにしています！



柏中・柏高同窓会 会長 土田 新吾

本日は大勢のご出席を賜り、ありがとうございます。当番幹事の皆様の奮闘に感謝申し上げます。総会の出席者数はこの会の活性度のあらわれです。県内の他校の実態も正に然りです。よき総会となり、懇親会では大いに盛り上がり終了いたしますことを祈っております。

さて、本同窓会の主な事業のひとつが『怒涛』の刊行です。現在、所在確認の出来る全卒業生にお届けしております。その数約15,000部。同窓会費の7割強がつき込まれます。年会費は2,000円。およそ18%の方々からご入金いただいております。母校への支援や当会運営費等勘案すると、せめて20%以上の同窓生からの入金があればと願っております。より一層のお力添えいただきたく存じます。

本日の記念講演の講師はこの柏崎で地域おこしに大活躍の池嶋武盛さん（高31回）です。地元で活躍されておられる同窓生を講師に迎えるのは久しぶりです。大いに期待しております。本日はありがとうございます。



新潟県立柏崎高等学校 校長 北岸 信治

令和6年度柏中・柏高同窓会総会の開催をお祝い申し上げます。同窓会の皆様には、日頃から学校の教育活動にご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年12月に文部科学省のスーパーサイエンス・ハイスクール（SSH）事業の第4期「文理融合基礎枠」を申請しておりましたところ、3月に採択決定の知らせをいただきました。今後5年間にわたり、「海とエネルギーのまち柏崎から総合知を活用して課題を解決する国際性豊かな人材の育成」という課題のもと、取り組みを進めてまいります。人文科学系、自然科学系の学問分野それぞれの視点を生かし、多面的に課題に取り組むものです。全国の「総合知」の探究活動を本校がリードしていくという気概を持って進めてまいります。本校のホームページに関連記事が載っておりますのでご覧ください。

同窓会の皆様には、今後とも学校の取組に応援をお願い申し上げますとともに、同窓生の皆様のご健勝と同窓会のご発展を祈念いたします。

